

平成 30 年度 第 5 回 昭島市社会教育委員会議・要点録

開催日時／会 場 平成 30 年 8 月 23 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 30 分 市役所 202 会議室
出席者 長瀬議長、谷部副議長、並木委員、稲垣委員、松本委員、中村委員
欠席者 西尾委員、佐藤委員、二ノ宮リム委員、吉村委員
事務局 吉村社会教育係長、来住野社会教育主事

1 開 会

<配付資料>

- 資料 1 平成 30 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 1 回理事会次第
- 資料 2 第 49 回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会開催要項
- 資料 3 「市民相互と地域のつながりを育てる生涯学習推進のための社会 教育の役割
建議」
- 資料 4 市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議 実施報告書

- ・昭島市月間行事予定表 9 月
- ・Newsletter No.22
- ・平成 30 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 5 ブロック研修会の
開催について
- ・江戸の和算から学ぶ Part.3

2 報 告

(1) 小学生国内交流事業について

委 員 8 月 3 日から 6 日まで、岩泉町の子どもたち 26 名を受け入れた。18 日から 21 日には昭島市の子どもたち 18 名が岩泉町へ行き、交流を楽しみ、無事終了した。今年は昭島での受け入れ初日に、宿泊予定先であった松原町高齢者福祉センターの空調設備が故障し、急きょ宿泊先を市役所庁舎内に変更したり、市民くじら祭では猛暑により恒例のパレードが中止になったりした。岩泉町では、天気の良い日が続いたとのことだ。全員ホームステイをすることができたが、数名の受入をしてくださったご家庭はご負担も大きかったのではと思う。電子顕微鏡の体験もとても喜んでいただけた。

(2) 平成 30 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 1 回理事会について (7/24) (資料 1)

委 員 7 月 24 日、武蔵野スイングホールで行われた。内容は次第のとおり。全国社会教育委員連合の運営について話し合いがあり、今後も存続できるものと考えられると報告があった。今年度の東京都市町村社会教育委員連絡協議会の各ブロック研修会の日程等が確定した。全て異なる日程での開催になるので、できるだけ他ブロックの研修会にも参加していただきたいとの話があった。一般の参加者や学生等の参加も認めてはどうかとの意見が拡大役員会の方ではなされたようだ。社会教育委員を通じて了解が得られれば

よいのではないかとのことだった。その他、各市町で社会教育主事をどのような位置づけで配置しているか教えてほしいとの話もあった。

(3) その他

委員 7月24日に平成30年度第1回青少年問題協議会があった。会長は市長、市議会議員の方やいろいろな団体から選出された方々で構成されている。今回は、平成30年度の青少年健全育成活動基本方針の確認のほか、昭島警察署長より青少年の犯罪の傾向などについての報告もあった。昭島市での発生件数は少ないようだ。

3 議題

(1) 第49回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会について(資料2)

※ 第4分科会「社会教育委員の役割と社会教育」、第5分科会未来の地域づくりと社会教育」を希望することが確認された。

(2) 市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について(資料4)

議長 5月19日に行った「市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議」の報告書を建議の資料として添付するにあたり、「おわりに」の部分に社会教育委員会としてのまとめを入れたい。

委員 「市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議」を継続することを入れたい。

委員 建議の第5の2にあたる部分を入れるとよいと思う。

(3) 建議「市民相互と地域のつながりを育てる生涯学習推進のための社会教育の役割」について(資料3)

議長 全体で見直しできる最後の機会となる。いただいたご意見に添うように修正したが、確認をお願いしたい。

※言葉の確認などを行った。

委員 よくまとまっていると思う。

委員 後期に向けた取組みが大変わかりやすくなったと思う。

議長 気が付いた点があればお知らせいただき、9月20日に建議を提出する。

次回

9月20日(木) 午後6時より 建議提出 市役所3階庁議室

10月4日(木) 午後7時より 第30期委嘱式 市役所2階204会議室